

# 春の市民登山 南日高・アホイ岳(810.6m)

平成24年6月17日(日)

参加人数45名

CL藤木 A班リーダー澤田 B班リーダー山岸 C班リーダー西田 D班リーダー小山内

登別を朝5時に出発し、苫小牧インターで6人ピックアップし天候はあまり良くないが、晴れることを念じて総勢45人で、大型バスで登山口で有る様似町に向かう。バスの中は朝早くの出発の為皆様お休みモードである、うつらうつら外を眺めている間に 8時40分アホイ岳ビジターセンターに到着するが相変わらず空模様は良くないが、さっそく登山



の支度をする、そして準備運動をし 9時10分出発する、車道を少し歩き登山道へと進むが、道すがらドーム型にネットをかけたか箇所が所々あり不思議に思っていました、後でそこに居る人に聞いたら、最近鹿が多く食害が多いので、その調査をしているとのことでした。



道すがら、山の花を探しながら歩くが、サクラ草等はまだ 終わったようであるが、それでも所々に



ゴゼンタチバナ、ツマトリソウ、スミレ、エゾタカネニガナ?、ミヤマハンショウズル等があり それぞれこの花の名前は、こうだとか、ああだとかワイワイ言いながら 楽しく登る。



10時40分 五合目アホイ岳休憩所(小屋)に到着、相変わらず小雨が降っており 取りあえず小屋で休憩をとる。軽く食事をする人、周りの花を見る人、じいーとしている人など それぞれである。



B班リーダー山岸組のメンバー

小屋から見た山頂方面は、うっすらピークは見えるが稜線の下から吹き上げる風雨が強い為歩くと飛ばされそうな強烈な風である、ここでリーダー集合の声えがかり 話しあった結果、今回は安全を考え「これより下山します」とチーフリーダーより全員に説明がなされ、皆さん納得し五合目小屋より下山する事になりました。「山は逃げません」〇〇さんの言葉でした。帰りは休みながらゆっくり下山する。12時25分登山口着さっそく 登山靴と雨具を脱ぎ、バスに乗り込み温泉へ、14時50分温泉を後にする。

B班 記録 相馬